

平成 28 年（2016 年） 9 月 30 日

蘇南高等学校 終始業式全校集会訓話原稿

皆さん、あらためまして、おはようございます。

先ず 3 年生の進路についてお話しします。夏休み前から努力し続けている 3 年生です。一生懸命努力してもうまくいく場合もうまくいかない場合もあります。例えばうまくいかなくても蘇南高校の先生方は合格するまで応援しますので安心して進路に向けて頑張ってください。その中で、私にこのような話をしてくれた 3 年生がいました。「好き好んで資格試験を受けて合格してきましたが気づいたことがありました。試験の分野にどうしても苦手な分野が共通してあるんです。その苦手分野を克服することが合格に繋がったということです。」と。なんという素晴らしい気づきでしょう。難しい言葉で「メタ認知」ということです。真剣に取り組んだからこそ出てくる言葉だと思います。みなさんはどう感じましたか？

さて、今日は学問の秋ということで、少しむずかしいお話をします。

10 月に入ると全世界の行事となっているノーベル賞の受賞者の発表があります。ここ近年日本人の受賞の朗報が続いていますね。今年度のノーベル賞の受賞者の発表にも大いに期待したいと思います。今年度のノーベル文学賞は日本の作家である村上春樹氏が最有力視されていますので、ワクワクしながら発表を待ちたいと思います。

最近町の方々や来校者が蘇南高校の生徒の皆さんの挨拶がとても良いと誉めていただくことが数多くあります。私としてもこのお褒めの言葉は心から嬉しく思います。

さて、昨年もお話ししましたが、もう一度日本語の挨拶についてお話しします。2, 3 年生の皆さんはまたかと思わずに我慢して聞いてください。

日本語は世界の言語の中でも不思議で特異な言葉だとされています。外国人が勉強するには、日本語はとてもむづかしい、と言います。日本語は一応ウラルアルタイ語系とされていますが、最近ではどの語系にも属さない「孤立語」という説が強くなりました。つまり世界で似た言葉はないということです。

中国語とは全く違うし、隣の韓国の言葉とでさえ、少なくとも 5・6 千年前までの範囲内では兄弟関係にはないということが今は証明されています。

さて、日本語は曖昧さと省略に大きな特徴があります。

その典型は、つまり日本語らしい日本語のひとつが「こんにちは」「さようなら」と作家の司馬遼太郎は書いています。改めて考えてみて下さい。「こんにちは」「さようなら」とはどういう意味ですか。漢字で書けば「今日は」「左様なら」です。毎日我々は「今日は・・・」「左様なことでありますならば、・・・」と言いつつ合っているのです。文章として完結していないのでこれらは英語に訳せません。英語に直訳すれば today is・・・ so then・・・ くらいでしょうか。

例えば、さようならには「また会いましょう」などということは、言葉自体にはどこにもありません。英語でいう good bye は God be with you・・・神があなたのおそばにいますようにという意味です。

もう一つ see you again これはもろですね。中国語でも「再見」といいます。日本語の「さようなら」とは全く違います。

「さようなら」には言葉自体には何も意味はないのですから、「左様なことでありますならば、・・・」の・・・の部分に日本語では最大の意味があるのです。

つまり、元気な声や穏やかな語調で笑みをもって「こんにちは」といえば「私も一日今日は充実した日を送りますので貴方の一日も良い日でありますように」と言うことですし、にこやかに「さようなら」と言えば、「そうですか、左様なことでありますならば、さて、あなた様にはまたお会いしたく思います」という意味になりますし、冷たい口調で「さようなら」というと「そうですか、左様なことでありますならば、さて、あなた様には二度とお会いしたくありません」という意味なのです。さあ皆さん相手を思いやる自然で美しい挨拶を続けてください。

もう一つ皆さんに望むものがあります。それは全ての基本である「聞くこと」についてです。今日もそうであるように皆さんはとても良く前を向いて聞いてくれています。次の段階として「質問力」を養ってほしいと思います。今もそうですが「なぜという疑問」を持つことが皆さんのこれからの課題だと思います。話を聞いて「はいそうですか」ではいけません。「なぜ？どういうこと？」という質問ができないようでは話を聞いたことにはなりません。普段の授業でも質問できる自分を作してほしいと高度な要求を皆さんにしたいと思います。

さあ、今日で前期が終わり、明日から長い後期が始まります。

後期は皆さんにとって「選択の決定の決断の連続です」総合学科の蘇南高校は他の高校より「選択や決断」が多く迫られます。その時皆さんは決して楽な方の道をとってはなりません、自分の将来のために力を蓄える授業を選択してほしいと思います。

そして「志」を高く持ってほしいと思います。まずは第3回の定期考査に向けての勉強です「試験は70点以上」を目指してください。書いて書いて覚えてほしいと思います。自己ベストの学習時間を記録してほしいです。

10月28日に私の大好きな合唱コンクールがあります。この頃校長室に2年生の歌声が響いてくるのでワクワクしています。全体練習が100回を超えると急に声が出なくなります。しかし120回を超えると、とても澄んだ美しい声が出るようになります。こういう体験を皆さんには是非味わってほしいです。大いに期待しています。

与えられたものを受け身的にやるのではなく、自分で考えて、自分を律して、行動する経験から得た知恵と勇気の種を一つずつ増やして過ごしましょう。

これから第3回定期考査、強歩大会、大好きな合唱コンクールとクラスマッチとちょうど良い間隔で予定されています。「どうせやるなら 楽しく！」を合言葉にまた先生方と一緒に歩みを進めましょう！